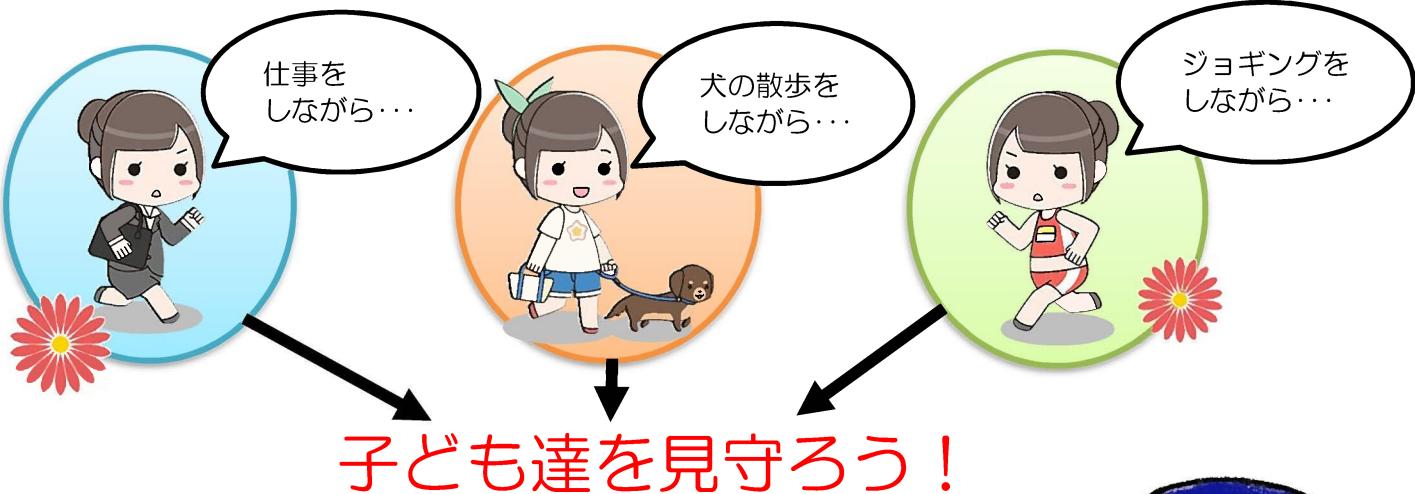


ながら見守り活動

実はとても効果的！

本年5月、新潟県で下校中の子どもが殺害されるという痛ましい事件が発生したことを受け、全国的に子どもの登下校時の安全対策について関心が高まっています。

そこで子ども達を犯罪被害から守るために、皆さんにも気軽に出来る「ながら見守り」に取り組んでみませんか？



ながら見守りとは・・・

「防犯の視点を持って日常生活を送ること」です。



ながら見守りのやり方

ウォーキングや犬の散歩、花の水やり、仕事をし「ながら」、

*長時間子ども達をじっと見つめている人や子ども達の後をつける不審者がいないか見守る

*不審者を見かけたら通報する

*防犯の帽子やタスキ、ベストなどを着用する

*あいさつをする

ことで、不審者に対する抑止力となれます。

あいさつをすることで地域のコミュニティが形成され、それを見た不審者は「この地域ではましい。」と感じ、犯罪を思いとどまらせることが出来るのです。

要するに、ながら見守りでは、不審者に、

「この地域の住民の目が、自分に向けられている」と感じさせることが大切です。

パトロールの心構え 「気楽に」「気長に」「危険なく」
自分のペースにあわせた見守り活動を始めてみませんか？



社用車に パトロール中のマグネットを貼るだけでも立派な

「ながら見守り」

です。

不審者を発見した場合は、迷わず警察へ通報を！